

参考見積募集要領

次のとおり、早明浦ダム貯水池内堆砂除去検討業務（仮称）に係る歩掛参考見積を募集します。

令和5年9月20日

独立行政法人 水資源機構
池田総合管理所長 岩本 浩

1. 目的

この参考見積募集は、池田総合管理所で予定している業務発注の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積募集に対してご応募いただくことをもって、業務発注の指名（若しくは競争参加資格）をお約束するものではありませんのであらかじめご承知ください。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和5・6年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な作業員（技術者）、資機材の員数等を記載してご提出ください。

なお、参考見積書の様式は問いません。

- (2) 提出期間：令和5年9月29日（金）から令和5年10月6日（金）まで。
ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時までの間に(3)の提出先にご提出ください。

(3) 提出先

独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所 所長 岩本 浩 宛

【 担 当 】 総務課 石川（いしかわ）、丸山（まるやま）

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話 0883-72-2050 F A X 0883-72-0727

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、FAX（印影のあるものに限る）のいずれかの方法によりご提出ください。

(5) 見積有効期限

令和6年3月31日までとし、必ず記載してください。

4. 参考見積内容

(1) 業務内容

本業務は、早明浦ダム貯水内に堆積した土砂の内、洪水調節容量内の堆砂除去工法を検討するものです。

(2) 業務作業項目及び数量

作業内容は別添「見積仕様書」のとおりとします。

(3) 業務費の構成と歩掛参考見積範囲

- 1) 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料(各編)」(以下「基準書」という。)によるものとします。
- 2) 歩掛参考見積範囲は、基準書で定義されている直接人件費のうち、上記(2)「業務作業項目」を実施するために必要な作業員または技術者の人数とします。

(4) 作業員(技術者)の職種と定義

国土交通省が公表している最新の「設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対してご質問がある場合は、次のとおり、書面(様式は自由)によりご提出ください。

(1) 提出期間：令和5年9月21日(木)から令和5年9月26日(火)まで

ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで

(2) 提出場所：3. (3)に同じ。

(3) 提出方法：3. (4)に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：令和5年9月28日(木)から令和5年10月6日(金)まで

(2) 閲覧方法：池田総合管理所ホームページ(<https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>)の新着情報に掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

8. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせていただきます。

以 上

別添

早明浦ダム貯水池内堆砂除去検討業務

見 積 仕 様 書

令和5年9月

独立行政法人 水資源機構

池田総合管理所

業務内容

第1節 業務目的

本業務は、早明浦ダム貯水池内に堆積した土砂のうち、洪水調節容量の堆砂除去工法を検討するものです。

第2節 業務場所

業務場所は別添位置図のとおりとする。

第3節 業務内容

3-1 計画準備

本業務の実施に先立ち、業務の主旨、目的を十分把握したうえで、業務遂行にあたっての実施方針、検討手法、検討工程、実施体制等をまとめた業務計画を作成し、調査職員に提出する。

3-2 現地踏査

貯水池の堆砂状況や地形特性等の本業務検討に必要な現地情報を把握するため現地踏査を実施する。

3-3 資料収集及び整理

本業務を遂行するにあたり、必要な施設等の完成図、既往の堆砂対策検討資料、堆砂測量結果等の資料を収集し、整理を行うものとする。

3-4 堆砂除去工法の計画立案

3-2、3-3で収集した資料を基に貯水池内のどの地点にどの程度堆砂しているのか特定・整理を行い、堆砂除去工法の検討を行うものとする。

(1) E. L. 328.5m～343.0m 洪水調節容量内の堆砂除去工法検討

洪水調節容量内に堆積している2,358千m³を対象に、堆砂形状について特定を行う。特定した貯水池内の堆砂地点を対象とした、有効な堆砂除去工法の検討を行う。その工法を実施するにあたり必要となる計画工程表、使用機械、施工方法、施工管理、仮設計画について検討を行う。検討において、地すべりブロックに影響を与えない計画とする。

(2) 概算費用の算出

3-4(1)で検討した堆砂除去工法を基に概算費用を算出する。概算費用は、各地点それぞれにおける全堆砂量を除去した場合の概算費用を算出する。

(3) 堆砂除去における課題等の整理

堆砂除去工法の計画立案において、堆砂除去実施にあたり支障となる物件や該当する関係法令等を確認し、制約条件・課題・問題点等を整理するものとする。

3-5 照査

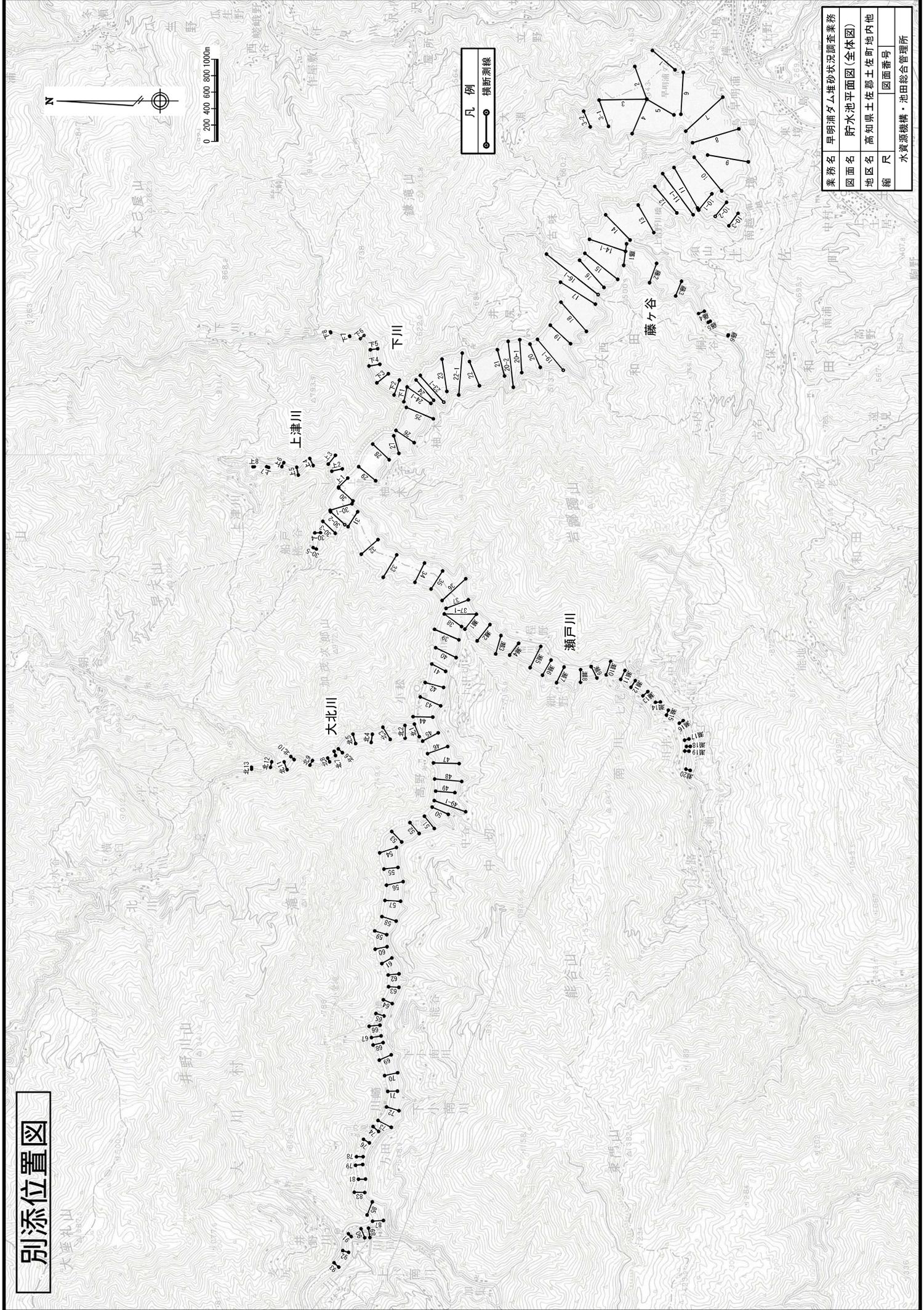
照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。

3-6 報告書作成

受注者は、上記の各検討内容を取りまとめ、報告書を作成するものとする。

—以上—

別添位置図

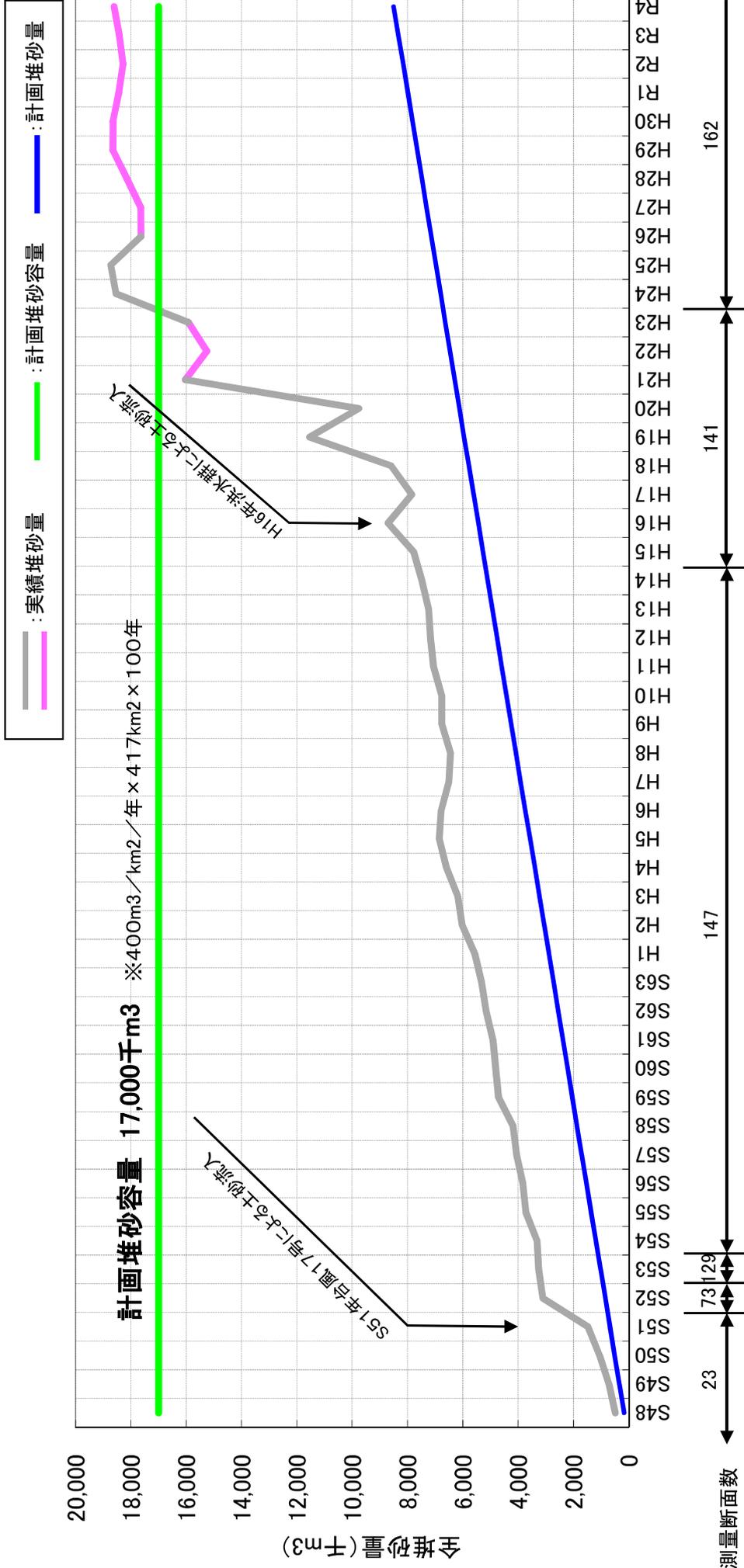


凡例
○ ●
横断線

業務名	早明浦ダム堆砂状況調査業務
図面名	貯水池平面図(全体図)
地区名	高知県土佐郡土佐町地内他
縮尺	図面番号
水資源機構・池田総合管理所	

早明浦ダム堆砂状況について

【早明浦ダム堆砂量 経年変化】（平均断面法）



年度	S48	S49	S50	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4
総堆砂量(千m ³)	487	716	1,061	1,476	3,105	3,252	3,313	3,725	3,838	4,055	4,181	4,707	4,814	4,909	5,157	5,318	5,568	6,020	6,188	6,590

年度	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
総堆砂量(千m ³)	6,847	6,784	6,506	6,446	6,757	6,758	7,059	7,174	7,241	7,473	7,774	8,703	7,847	8,592	11,538	9,757	16,028	15,259	15,918	18,540

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
総堆砂量(千m ³)	18,729	17,634	17,641	18,140	18,651	18,649	18,443	18,279	18,421	18,605

※ 測線上マルチビーム観測: H23、H26、H28、H29、H30、R1、R3、R4
 貯水池全域マルチビーム測量(H22以降、5年に1回の頻度で実施): H21、H22、H27、R2

【測量方式】
 : シングルビーム測量
 : ナローマルチビーム測量

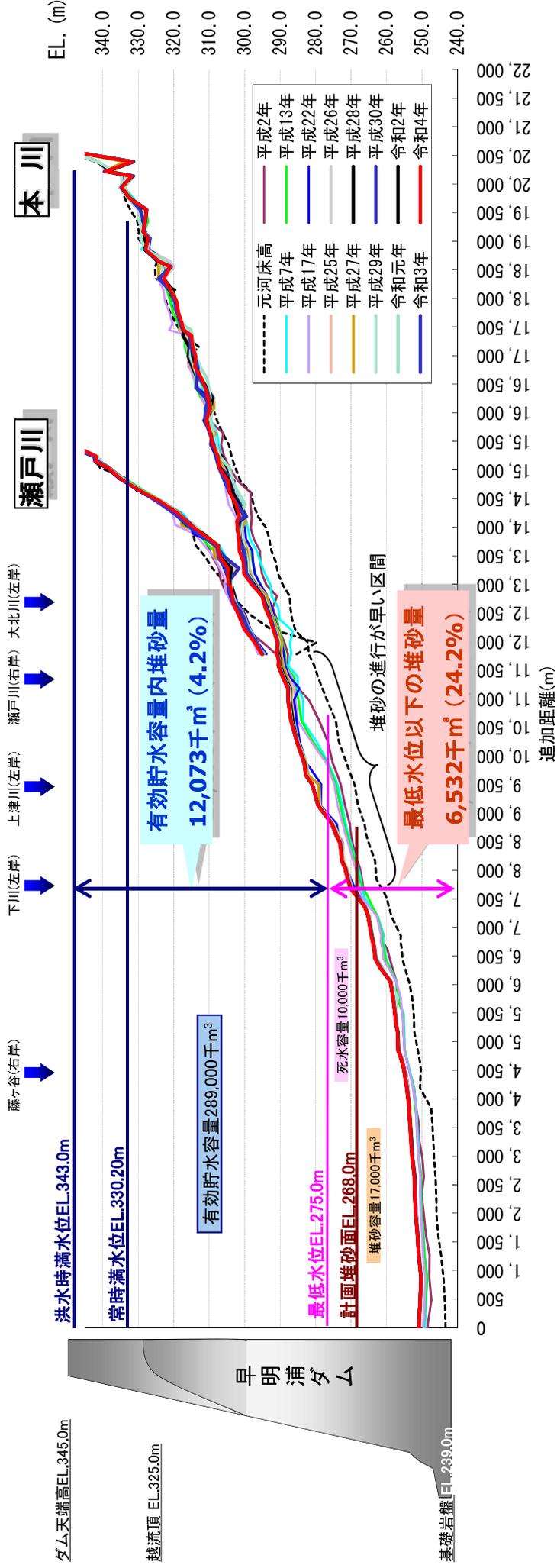
早明浦ダムの堆砂状況について

【早明浦ダム堆砂量縦断面図】

(平均断面法)



■ 令和4年度測量結果
 総堆砂量: 18,605千 m^3
 堆砂率: 109.4%



【参考様式】

件名 早明浦ダム貯水池内堆砂除去検討業務(仮称)

1業務あたり

項目	単位	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	備考
1. 計画準備	人						
2. 現地踏査	人						
3. 資料収集及び整理	人						
4. 堆砂除去工法の計画立案							
洪水調節容量内の堆砂除去工法検討	人						
概算費用の算出	人						
堆砂除去における課題等の整理	人						
5. 照査	人						
6. 報告書作成	人						
合計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

※歩掛構成については参考であり、必要に応じて技術者等を変更して計上ください。